

【種類別明細書の記入例】 種類別明細書(一覧表)について

この種類別明細書(一覧表)は、資産の異動がある場合は、申告書と一緒に提出してください。

- この表は、前年1月1日現在の全資産(前年度の申告内容)を印字してあります。
- 評価額、課税標準額については、令和8年度の数値が入っています。

異動区分欄(昨年と比較して、資産に増加・減少・修正があった場合に記入します)

- 減少:プリントされている資産が減少した場合は、異動区分「1」に赤いボールペンで○をしてください。
- 修正:プリントされている資産の名称、数値等に誤りがある場合は、異動区分「2」に赤いボールペンで○をし、修正箇所を二重線で抹消して、
その上に正しい名称や数値等を記入してください。
- 増加:新規に増加の資産がある場合は、空いている行に異動区分「3」に赤いボールペンで○をし、資産の名称から耐用年数まで追記してください。
記入しきれない場合は、種類別明細書(増加資産・全資産用)へ記入してください。書式は、市役所税務課または市役所ホームページにあります。

令和8年度 種類別明細書(一覧表)																			
番号		種類区分		番号		種類区分		※行政区				※住所				世帯		※ページ	
1	構築物	4	航空機	2	機械及び装置	5	車両及び運搬具												
3	船	6	工具、器具及び備品	住所				小諸市相生町三丁目3-3				法				※所有者コード		枚のうち	
(資産の種類欄には、上記の区分番号を記入してください。)																			
行 番 号	異動区分 減少 修正 増加	資産 番 号	※ 品目番号 (1点点No.)	資産コード	資産の名称 (漢字・カタカナ・数字・英字で 記入してください。30字以内)		数量 年 号	取得年月 年 年 月	取得価額		耐用 年数	※ 減価 残存率	※ 理論帳簿価額	※ 評価額	1月1日現在 額	※ 課税標準の割引 率	※ 課税標準額	※ 税額の割引 率	※ 申請要 件
					1	2			3	4									
01	1	2	3	1	フェンス		1	4	26	11	700,000	10	0.794						
02	1	2	3	2	太陽光発電設備		1	4	26	11	29,000,000	17							
03	1	2	3	2	乗用草刈機 -草刈機		1	4	27	3	370,000	7							
04	1	2	3	6	机・椅子他		1	3	4	25	3	500,000	8						
05	1	2	3	6	パソコン		1	5	7	6	300,000	4							
06	1	2	3																

※減価残存率から課税標準額は記入する必要はありません。

○取得年月

・資産を取得(購入、製作)した年月を記入してください。

※月日ではないのでご注意ください。

・年号は、下の1~5の該当する番号を記入してください。

1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成 5. 令和

○摘要

・課税標準の特例がある資産については「特例」と記入してください。

・その他、該当資産の価額決定にあたって必要な事項があれば記入してください。

○増加事由

・資産が増加したことの事由について、下の1~4の該当する番号を記入してください。

1. 新品取得
2. 中古取得
3. 異動による受け入れ
4. その他

○取得価額

・該当資産の取得価額を記入してください。

・なお、最下段の合計額を修正する必要はありません。

○耐用年数

・「減価償却資産の耐用年数等に関する省令別表」を参考に、耐用年数を記入してください。